

支える側が支えられるとき ～認知症の母が教えてくれたこと～

藤川 幸之助 氏

(詩人・児童文学作家、日本児童文学者協会会員)

1962 年生。長崎大学教育学部大学院修士課程修了。

小学校の教師を経て、現在は認知症の母親の介護の経験をもとに、命や認知症を題材にした作品を作り続けている。また、認知症への理解を深めるため全国各地で講演活動を行っている。

著作『徘徊と笑うなかれ』（中央法規）、ポストカード詩集

『命が命を生かす瞬間』（東本願寺出版）、

詩文集『まなざしかいこ 認知症の母と言葉をこえて向かいあうとき』（中央法規）他多数



(京都新聞社提供)

扉
とら

認知症の母を
老人ホームに入れた。

藤川幸之助

認知症の老人たちの中で

静かに座って私を見つめる母が

涙の向こう側にぼんやり見えた。

私が帰ろうとする

何も分かるはずもない母が

私の手をぎゅっとつかんだ。

そしてどこまでもどこまでも

私の後をついてきた。

*

私がホームから帰ってしまおうと

私が出ていった重い扉の前に

母はぴたりとくっついて

ずっとその扉を見つめているんだと聞いた。

それでも

母を老人ホームに入れたまま

私は帰る。

母にとっては重い重い扉を

私はひよいと開けて

また今日も帰る。

『満月の夜、母を施設に置いて』（中央法規）



日時：平成 29 年 2 月 26 日（日） 14:00～16:00（13:30 開場）
会場：KBSホール

烏丸上長者町下る西側 ホテル京都ガーデンパレス北

(地下鉄丸太町 2 番出口左手徒歩 8 分 今出川駅 6 番出口右手徒歩 8 分)

参加無料 関心のある方はどなたでもご参加ください。

申込 ファックス、電話、メールでお申し込みください。

申込締切 2月24日(金)

社会福祉法人 京都福祉サービス協会 人材研修センター

電話 075-823-3341 ファックス 075-823-3349

メール jinzai-kaihatsu@kyoto-fukushi.org



〔後援〕京都市

FAX : 075-823-3349

〔主催〕(福) 京都福祉サービス協会 〔後援〕京都市

「支える側が支えられるとき～認知症の母が教えてくれたこと～」 申込書

事業所・施設・団体名など

()

【ご連絡先 TEL】 - -

【ご連絡先 FAX】 - -

ご参加者氏名	職種など	備考欄
様		
様		
様		
様		
様		
様		
様		

※ 2月24日(金)までにお申し込みをお願いいたします。

※ ご参加者氏名欄が足りない場合は、別紙にご記入ください。

(但し、会場都合により、定員(700名)達し次第、締め切らせていただきます。)

お問合せ先：(福) 京都福祉サービス協会 人材研修センター

〒602-8143 京都市上京区猪熊通丸太町下る中之町519 京都社会福祉会館3階

電話：075-823-3341 ファックス：075-823-3349